



渋谷区立原宿外苑中学校

令和6年12月号（12月1日発行）

学校だより

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/haragaij>



「未来社会の守護者」のために

校長 駒崎 彰一

将来の変化を予測することが困難な時代と言われる中で、子供たちが、現在そして未来に向けて、どのように人生を拓いていくことが求められているのか。新しい時代を生きる子供たちに、学校は何をすることができるのか……。日々、自問自答しながら職務にあたっています。

十数年前に荒川区役所に勤務していた時、当時の 西川太一郎 前荒川区長（先月11月13日に退任をされました。）の講演に何度も随行した経験があります。この講演の冒頭で「子供は未来社会の守護者である」というお話が、今でも私の心に残っています。（深く刺さっています。）

『アメリカを代表する歴史学者であり、ケネディ大統領の補佐官を務めたアーサー・シュレジンジャー氏は、その講演の中で「子供は未来社会の守護者」であると語っている。すなわち、未来社会の担い手である子供たちを守り育てることは、未来社会そのものをつくることと同じ価値がある。』

「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」ということが学校教育に携わる者に与えられた最大のミッションであると捉えています。子供は「未来」そのものであると捉え「これからの未来社会を創造する子供たちを育てることは、確かな未来社会を創ること。」であると考えています。

「学校は何のためにあるのか」「教師は何を目指すべきなのか」……。迷いを捨て、信念をもって取組みを進めるようになる「私の原点」となった体験です。（この文章は、本校に着任して最初の学校だより令和3年5月号の冒頭の文章です。西川 前荒川区長の退任にあわせ、感謝の気持ちで再掲しました。）

学校は、実社会へ巣立っていく準備段階であると同時に、学校そのものが、子供たちや教職員、保護者、地域の方などから構成される一つの社会となっています。子供たちは、学校を含めた社会の中で、生まれ育った環境や障害の有無等に関わらず、様々な人と関わりながら学び、様々な学びを通して、自分の存在が認められることや自分の活動によって何かが変わったり、物事をよりよくしたりすることができるなどの実感を持つことで成長していきます。そして、このような成功体験を積み重ねることで、新しい時代を切り拓いていくために必要な資質・能力を育むことができると言われています。

このようなことから学校は、今を生きる子供たちにとって、現実の社会との関わりの中で、毎日の生活を築き上げていく場であるとともに、未来社会に向けた準備段階としての場でもあります。日々の豊かな生活を通して、未来の創造を目指していく。

我々学校教育に携わる者は、そのための学校の在り方を追究し、新しい学校の姿と求められる教育や授業の姿を描き、教師としての使命を全うしていく必要があります。

どのような学校教育が「未来社会の守護者」を育てることができるのか……。？

まだまだ、明確な答えはありません。

毎日の授業を中心とした教育活動の中で「不断の授業改善」さらに「学校改善」に取り組むとともに、地域や保護者の皆様との協働により「未来社会の守護者」を育てる教育活動をこれからも構築していきたいと思っております。

防災キャラバン in 神宮前地区

9日(土)防災キャラバンが開催され全校で参加しました。初の試みとして、実施前日の8日(金)に防災課より全生徒に向けて「防災キャラバン」災害発生想定状況を付与してもらいました。

校長室だより第77号 (<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/103904/707858.pdf>)

これを受けて全校生徒で避難所運営(防災キャラバン運営)に取り組みました。特に2年生全員が「運営ボランティアスタッフ」として、各ブースでの運営支援にあたりました。実際に大規模災害が発災した場合、この地域で学校生活を送っている中学生は避難所の運営スタッフとして貴重な人材となることが予想されます。この状況を想定しての訓練です。



SHIBUYA CUP 2024 車いすラグビー 全校観戦

19日（火）午後代々木第2体育館で開催されたSHIBUYA CUP 2024 車いすラグビー日本代表 vs オーストラリア代表の試合を全校で観戦しました。試合は延長そして再延長のシーソーゲームで最後に日本代表が逆転勝利という白熱した試合でした。観戦前の昼休みには、3年生の代表12名が車いすラグビー体験。日本代表選手も加わり、勝利チームには、パリパラリンピック大会の「金メダル」を！貴重な体験でした。



原宿外苑「干芋」プロジェクト サツマイモ（紅はるか）収穫・選定・出荷

「株式会社 壮関 <https://sokan.jp/>」と Collaboration して、3年生がサツマイモを栽培。干芋に加工して、原宿外苑産の「干芋」として製品化しよう！というプロジェクトです。

素材で、にっこり。
Sokan



5月に植え、じっくり育てたサツマイモ（紅はるか）を収穫、100 kg程の収穫となり規格サイズ（300g-600g）を選定して30 kgを干芋の加工工場に出荷しました。パッケージデザインにも挑戦して3月ごろ原宿周辺にて販売予定です。



「どっぶり高知」給食週間

「高知市・渋谷区 観光・文化交流協定」が令和6年8月23日に締結されました。原宿表参道で平成13年から開催されており、本校も参加している「原宿表参道元氣祭スーパーよさこい」を通じた交流をきっかけとしたものです。さらに、本校は2年生が高知への修学旅行を予定しているなど「どっぶり高知」の状況にあります。そこで、高知県の郷土料理やソウルフードを学校給食で提供する1週間を設定。詳しくは本校公式Webサイト「校長室だより」<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1320122&frame=frm5e49eda3b310a>をご確認ください。



どっぶりど級の極上田舎へ
SUPER LOCAL KOCHI



食材等を高知からお取り寄せ！
高知の「味」を堪能しました。



職場体験（1年生）

12日（火）から14日（木）まで受入事業所の協力により1年生が職場体験学習に取り組みました。自己の将来に夢や希望を抱くことができるように、また、将来生活に必要な基礎的な知識や技術・技能の習得への理解や関心を高めることができるように、そして、望ましい勤労観、職業観の育成などを目指しています。



2回目の「TOKYO GLOBAL GATEWAY」（2年生） <https://tokyo-global-gateway.com>

2年生が昨年度に引き続き中学校入学後2回目のTOKYO GLOBAL GATEWAYでの体験学習を行いました。渋谷区グローバル人材育成推進校として、本校のみの2回目の実施。昨年度の1回目より難易度の高いプログラムに挑戦しました。



本物体感 Authentic な DANCE 体験教室

(株)LDH JAPAN (EXILE や三代目 JSOUL BROTHERS、GENERATIONS 等が所属のエンターテインメント企業)の運営するダンススクール「EXP G」<https://expg.jp/>より2名のインストラクターに来校いただき、1・2年生が学年ごとに50分間のレッスンを行いました。



東急不動産株式会社×原宿外苑中学校コラボ企画！

東急プラザ原宿「ハラカド」半日 地域インターンシップ

東急プラザ原宿「ハラカド」では、毎月最終水曜日に「ワラカドデー」を開催。この「ワラカドデー」において、毎月1クラス、この日の午後に職場体験「地域インターンシップ」といった「学び」を展開しています。第2回の11月は1年B組。職場体験学習を終えてスグになりますが意欲的に学びを深めました！



(株)やまと コラボ企画 第2回「ゆかた」デザインコンテスト 最終審査 (3年生)

本年度第2回となります。9月に着付け授業を展開していただいた(株)やまと「きものやまと」とのcollaboration企画で3年生が「ゆかた」のデザインコンテストに挑戦。校内一次審査30作品選出、学校Webサイトにて投票による2次審査5作品選出、そして最終審査として以下の(株)やまとWebサイトにて一般投票を12月10日(火)24時まで開催しています。最優秀作品は(株)やまとにて製品化を予定しています。



やまと
YAMATO
KIMONO DESIGN



<https://www.kimono-yamato.co.jp/yukatadesigncontest2025/>



表彰

東京都読書感想文コンクール

佳作 石井 凜太郎

「しぶやおすすめの本50」2024読書コンクール

本の帯金賞 小野 倫愛 POP画 銀賞 緒方 優衣 POP画 銀賞 藤澤 侑莉

薬物乱用防止ポスター・標語展

ポスターの部 区長賞 樋口 楓 区長賞 比嘉 七望

佳作 小太刀 綾音 佳作 菊川 頼

標語の部 最優秀賞 岡 正史朗 最優秀賞 目黒 龍一郎

区長賞 竹内 祐月 佳作 根岸 大輔

第33回「明日のTOKYO」作文コンクール

佳作 松友 佑莉子（2年連続入賞）

税の作文コンクール

最優秀賞 石井 葉美 優秀賞 岡 大翔 優秀賞 高橋 栞

	日	月	火	水	木	金	土
今月の 予定	1	2	3	4	5	6	7
		三者面談(始)				三者面談(終)	
	8	9	10	11	12	13	14
		TLD		TGG(1)	越前和紙紙漉体験 安全指導	越前和紙紙漉体験	
	15	16	17	18	19	20	21
			避難訓練 音楽鑑賞教室(2)	明治神宮書写会 (3)			
	22	23	24	25	26	27	28
			全校集会 職員会議・研修会	冬季休業日 (始)			
29	30	31					

	日	月	火	水	木	金	土
来月の 予定				1	2	3	4
				元日			
	5	6	7	8	9	10	11
			冬季休業日 (終)	職員会議・研修会			
	12	13	14	15	16	17	18
		成人の日			安全指導		なみき祭展示
	19	20	21	22	23	24	25
	TLD	避難訓練					
26	27	28	29	30	31		
			職員会議・研修会		車いすバスケ 観戦(AM)		